

令和7年度 第78回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会 兼第75回全国高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選会室蘭支部予選大会 大会要項

主 催 北海道高等学校体育連盟室蘭支部・苫小牧ソフトテニス連盟
主 管 北海道高等学校体育連盟ソフトテニス専門部・北海道高等学校体育連盟室蘭支部ソフトテニス専門部
当番校 北海道苫小牧工業高等学校
〒053-0035 北海道苫小牧市字高丘 6 番地22 TEL 0144-36-3161 /FAX 0144-36-3166

1 期 日 令和7年5月13日（火）～令和7年5月15日（木）（雨天順延）

予備日 令和7年5月16日（金）

練習時間 各日 8:30～9:30（別途割当）

5月13日（火） 8:30 受付 会場

9:30 監督会議 会場

9:45 開会式 会場

10:00 競技 個人戦

5月14日（水） 8:30 受付 会場

9:40 競技 個人戦・団体戦

5月15日（木） 8:30 受付 会場

9:40 競技 団体戦

競技終了後 閉会式

2 会 場 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場 オムニコート 12面

〒053-0034 [北海道苫小牧市清水町3丁目3-26](#) 電 話 0144-36-1181

3 競技規則 ルールは、日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。

4 参加資格

- （1）北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生であること。
- （2）北海道ソフトテニス連盟登録チーム・選手であること。
- （3）高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者。または加入の意志のある者。
- （4）平成18年（当該年度から19年前）4月2日以降に生まれた者。ただし、出場は同一学年での出場は1回限りとする。
- （5）転校後6ヶ月未満の者は認めない。（外国人留学生も、これに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。尚6ヶ月未満の起算は、支部大会開催期日とする。
- （6）参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学校の校長が支障ないと判断した者とする。
- （7）外国人留学生の参加については、団体戦はエントリー数（6～8名）のうち2名までとする。
- （8）審判ができること。
- （9）参加資格の特例
 - ア 上記（1）に定める生徒以外で、（3）を除く（2）～（6）の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ （4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

[大会参加資格の別途規定]

- 1 北海道高等学校体育連盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

- ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道・支部高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

5 引率責任者及び監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

6 チームの編成

- (1) 個人戦は、男女共8ペアまでとする。(8ペア以下でもかまわない)
- (2) 団体戦は、監督1名及び同一学校に在学する6名～8名の選手及びマネージャーをもってチームを編成する。(マネージャーはいなくてもよい。)ただし、2ペア(4～5名)の参加も認める。
- (3) 課程(全日制課程、定時制課程、通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。

7 組み合わせ

- (1) 団体戦：昨年度の団体選抜大会室蘭支部大会の上位校をシードし、その他は顧問会議時に抽選による組み合わせを行い決定する。(申込順に抽選を行う)
- (2) 個人戦：昨年度高体連、その他諸大会の成績により上位8ペア(ポイント保有ペア)をシードし、その他は顧問会議において、専門委員・顧問の代表・及び当番校事務局で決定する。

8 競技方法

- (1) 団体戦
 - ア 予選は3ペア対抗の点取り法によるトーナメント方式とする。(決勝はリーグ戦で行う。)
 - イ 出場選手(登録選手6～8名から3ペア)オーダーは試合毎に変更できる。(2ペア対戦の方法については、顧問会議で確認する。)
 - ウ 初回戦の試合は3ペアとも行い、以降は2点先取とする。(決勝リーグは3対戦行う。)
- (2) 個人戦
 - 個人戦はトーナメント方式とする。
- (3) 天候等の都合で試合方法・コートを変更することがある。
- (4) 試合球は、男子 ケンコー・女子 赤エムとする。

9 選手の服装

- (1) 選手は、校名を背面に明記すること。(3段ゼッケン)
- (2) 試合中の選手は、公認のユニフォーム及びテニスシューズを着用すること。

(3) 競技場では、監督もテニスの服装で、監督証を付けること。

10 ベンチ入りの人数

(1) 団体戦：監督、選手（4～8名）とする。（マネージャーはベンチ入りできない）

(2) 個人戦：ベンチ入り指導者、選手（2名）とする。（コート内に待機選手2名）

11 参加申し込み

(1) 申込方法

「団体戦参加申込書」と「個人戦参加申込書(個人戦抽選カード)」は、本校ホームページからダウンロードしていただき、メール（添付ファイルとして）で提出してください。

提出先メールアドレス： a.izm@hokkaido-c.ed.jp

※職印のついた「参加申込書」の原本は、顧問会議時に提出してください。

(2) 申込締め切り

令和7年5月1日（木）13時必着

(3) 「監督・ベンチ入り指導者申請書」と「監督・ベンチ入り指導者・選手変更届」は、本校ホームページからダウンロードしてください。

12 大会参加料

- ・エントリー選手1名につき 600円（苫小牧高専 880円）とする。（顧問会議当日徴収致します）
- ・全国高等学校体育連盟ソフトテニス専門部運営負担金 100円 を含みます。
- （日本ソフトテニス連盟加盟選手全員分が必要）

13 使用球の準備

各校において、参加生徒1名につき1球を顧問会議の際に当番校に提出する。

（男子はケンコー・女子は赤エムの公認球で、練習等での未使用球とする。校名入りボール可。）

14 全道大会出場資格

団 体：男子3校、女子2校まで出場できる。

個 人：男子12ペア、女子10ペアまで出場できる。

ただし、全道大会が同支部で開かれる場合は、開催枠が与えられる。

15 全道大会開催地

令和7年6月2日（月）～5日（木）予備日6月6日（金）

当 番 校 北海道旭川商業高等学校

試合会場 旭川市 花咲スポーツ公園テニスコート

16 宿泊について

当番校・専門委員からの斡旋はありません。

17 その他

前年度優勝校は、優勝旗・優勝杯を忘れずに持参してください。

18 連絡先 高体連室蘭支部ソフトテニス予選大会事務局

北海道苫小牧工業高等学校 大会事務局 和泉 彰洋

〒053-0035 北海道苫小牧市字高丘6番地22

TEL 0144-36-3161 / FAX 0144-36-3166

19 顧問会議 5月7日（水）10:00～ 苫小牧工業高等学校 1F 会議室